

立教大学ジェンダーフォーラム主催・第62回ジェンダーセッション

# 日本の社会経済的変化と男性性の変容

「草食系男子」「オタク」「ネトウヨ」

- ▼日時 2014年7月1日(火) 18:30～20:30
- ▼会場 立教大学池袋キャンパス 本館 1202 教室
- ▼講師 熊谷 圭知 氏 (お茶の水女子大学教授)

## 【講師プロフィール】

お茶の水女子大学教授。専門は社会文化地理学、オセアニア（とりわけパプアニューギニア）地域研究、ジェンダー（男性性）研究。今も毎年パプアニューギニア奥地の村に通う。妻と小学4年生と1歳の二人の息子の4人家族。最近のエフォート率（自分のエネルギーと時間を何に割くか）は研究教育40%：家事育児40%：その他：20%。

**高**度経済成長期に、企業戦士と呼ばれた男たちの生き方は、今や過去のものになってしまった。一流企業に務めれば一生が保証される時代は終わり、非正規雇用が増大する中で、稼ぎ手として家族を支えることに男の生きがいを見出すことは難しい。こうした世の中で、若い男たちは、どのような新しい男らしさ＝男性性を生み出しているのだろうか。新たな男性性は、どのような問題を内包しているのだろうか。そこには日本の特殊性と、グローバル化する世界における共通性がどのように絡み合っているのだろうか。